

シルバーライフ(9262・東証1部)**新型コロナウイルスの影響について
清水貴久社長が語る (2020/04/10 インタビュー)****現時点では「影響なし」**

まずは「売上」について、これはほとんど影響がありません。一時的に冷凍のお弁当が Amazon で売れるなど細かいところではありますが、当社のお客様は、もともとご自宅で巣ごもりしている方が多く、コロナウイルスの影響を受けて何か行動が変わったということは、特にないものと思われま

す。
「仕入れ」につきましては、資料(次頁参照)を作成した時点ではわからないことも多く、短期・中期・長期で影響を受けるかどうかということをお示しましたが、結論から言いますと、ほとんど影響を受けていません。

ただし、ひとつだけ、資料には載せていませんが、直近で問題が出てきております。工場で食材の製造を担当する人材の採用です。我々の工場では外国の方をお願いすることが多かったのですが、今回の騒動で外国の方が一切、日本には入って来れない状況になってしまいました。

**代表取締役社長
清水 貴久 氏**

唯一の懸念「人手不足」も解消へ

一時は人手不足を感じたものの、4月に入ってからは解消に向かいつつあります。日本人の方がたくさん応募してくれるようになったためです。国内のほかの産業で影響を受けた会社で働いていた方々が、我々の会社に応募していただけるというケースが増えてきております。

新型コロナウイルスの影響について（現時点） SILVER LIFE

売上	ややポジティブだが、一時的なものとする
仕入	短期：原材料が入手しづらくなる 価格が高騰した食材は、メニュー入替で調整
	中期（1～2年）：不透明 どの仕入先に聞いても、影響を調査中とのこと
	長期（3～5年）：ほとんど影響なし ワクチン、治療法の開発、国民のかなりの割合の罹患による集団免疫獲得によりいずれ収束するものとする

新型コロナウイルスの影響は、今後も注視していく

本資料は情報提供のみを目的としており、投資助言や推奨を行うものではありません。投資に関する最終判断は利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料にて提供される情報は当社の取材や調査に基づく作成日における判断ですが、その正確性や信頼性等について、日本証券新聞社および本サービスを提供するいかなる関係者も保証するものではありません。誤字脱字を含めたいかなる理由により生じた損失、費用の責任を負いません。本資料の著作権、知的所有権等の一切は日本証券新聞社に帰属いたしますので、許可なく複製、転載、引用等を行うことを禁じます。